

2025 年度他機関の賞・助成金の推薦候補者募集

運営会議

本会では、他の機関が贈呈する賞や助成金に対して、会員諸氏の優れた研究業績を推薦しています。本会を指名して推薦依頼があった下記につき、推薦を希望する会員各位は、申請財団所定の様式を用い、本会締切日までに一式を E-mail にてお送り下さい。申請者の業績内容を審査した上で、推薦候補者となられた方について推薦いたします。

なお、今年度の実施が未定のものにつきましては、昨年度の要項に準じて記載してあります。必ず関係機関に照会（締切日、受賞対象分野、助成金の趣旨及び内容等）の上、必要書類を各自でご準備下さい。記載のないものにつきましては、**提出先締切日の2ヵ月前を本会締切日（必着）**とします（応募書類は返却いたしません）。

提出先 日本化学会 総務部「他機関賞」係
E-mail : soumu@chemistry.or.jp

2025 年 4 月 1 日現在

賞 名	授 賞 団 体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
島津賞	(財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町 1 TEL 075-823-3240 FAX 075-823-3241 https://www.shimadzu.co.jp/SSF	定めなし	7 月 31 日	5 月 30 日	1 件 賞状、賞牌、副賞 500 万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で基礎的研究および応用・実用化研究において、著しい成果をあげた功労者。 ※推薦を受けた候補者は 2 年間選考対象
島津奨励賞	同上	定めなし	7 月 31 日	5 月 30 日	3 件以内 賞状、トロフィ、副賞 100 万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される毎事業年度の公募開始時において <u>45 歳以下</u> の研究者。 ※推薦を受けた候補者は 2 年間選考対象
上原賞	(財)上原記念生命科学財団 〒171-0033 豊島区高田 3-26-3 TEL 03-3985-3500 FAX 03-3982-5613 https://www.ueharazaidan.or.jp	1 件	9 月 4 日	7 月 18 日	2 件以内 正賞(金牌)、副賞 3,000 万円	生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する次の分野において、独創的な内容の研究に従事し、本分野の研究の進展に顕著な功績をあげ、活躍中の日本人研究者。 (A) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般、(B) 基礎医学(上記以外)、(C) 臨床医学(同)、(D) 生命科学と他分野との融合領域(生体情報学、生体医工学、生体材料学など)。※文化勲章受章者、文化功労者、日本学士院賞受賞者は対象外
井上學術賞	(財)井上科学振興財団 〒150-0036 渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601 TEL 03-3477-2738 FAX 03-3477-2747 https://www.inoue-zaidan.or.jp/	2 件以内	9 月 18 日	7 月 18 日	5 件以内 賞状、金メダル、副賞 200 万円	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者で、その年の 9 月 20 日現在の年齢が <u>50 歳未満</u> の者。女性研究者の積極的な推薦を期待。
内藤記念科学振興賞	(財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 https://www.naito-f.or.jp/jp/index.php	1 件	9 月 20 日	7 月 18 日	1 件 金メダル、副賞 1,000 万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。※文化勲章受章者、文化功労者、日本学士院賞、日本学士院恩賜賞受賞者は対象外

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
東レ科学技術賞	(財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 日本橋室町ビル TEL 03-6262-1655 FAX 03-6262-1901 https://www.toray-sf.or.jp/	2件	10月10日	8月8日	2件 賞状、 金メダル、 賞金 500 万円	学術上の業績が顕著な方、学術上重要な発見をした方、効果が大きい重要な発明をした方、技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献した方。年齢は問わず。 ※推薦を受けた候補者は2年間選考対象 ※文化功労者、日本学士院賞受賞者は対象外(ただし、新しい業績については対象)
東レ科学技術研究助成	同上	2件	10月10日	8月8日	10件程度 1件 3,000 万円程度 まで、総額 1億 3,000 万円	自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者(原則として推薦時 45歳以下)。本助成が重要かつ中心的な研究費と位置づけられ、これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。
藤原賞	(財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座 3-7-12 王子不動産銀座ビル 6階 TEL 03-3561-7736 FAX 03-3561-7860 https://www.fujizai.or.jp/	定めなし	12月15日	10月17日	2件 賞状、賞 牌、 副賞 1,000 万円	日本の国籍があり、かつ日本在住で、自然科学分野で科学技術の発展に卓越した貢献をした方。原則として個人を対象とする。
東京応化科学技術振興財団研究費の助成	(財)東京応化科学技術振興財団 〒211-0012 川崎市中原区中丸子 150 TEL/ FAX 044-435-3116 https://www.tok-foundation.or.jp/	3件	1月17日	11月21日	13件程度 1件につき 150万円 まで	化学の領域における基礎研究または応用研究を対象とし、その研究が先駆的独創的であり、成果が科学技術の振興に貢献することが期待され得るもので、研究の終了が概ね1年程度もの。公的機関所属の常勤研究者・技術者。なるべく若い方で新しい発想のもとにチャレンジされる方。
山田科学振興財団研究援助	(財)山田科学振興財団 〒544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1 TEL 06-6758-3745 FAX 06-6758-4811 https://www.yamadazaidan.jp/	8件	2月28日	1月16日	18件程度 1件につき 150～300 万円 総額 4,000 万円	自然科学の基礎的研究に対する研究費の援助であり、 <u>実用指向研究は援助の対象としない</u> 。援助金を給与に充てることはできない。(1)萌芽的・独創的研究、(2)新規研究グループで実施される研究、(3)学際性、国際性の観点から見て優れた研究。当該研究者は研究代表者であることを必要とし、日本の研究機関に所属していること。 ※学会推薦の有無に関わらず、財団のシステムから申請が必要
江崎玲於奈賞	(財)茨城県科学技術振興財団 〒305-0032 つくば市竹園 2-20-3 TEL 029-861-1205 FAX 029-861-1209 https://www.i-step.org/index.html	2件以内	3月17日	1月16日	原則1名 賞状、 副賞 1,000 万円、 記念品(賞 牌)	日本国内の研究機関においてナノサイエンスおよびナノテクノロジー、または量子効果が顕著に関わる物性に関する研究に携わり、新分野の開拓が期待できるとともに世界的に高い評価を得た研究業績をあげた研究者。